

出版記念ワークショップ

「保護する責任」 からみる国際社会

— 試行錯誤の四半世紀 —

日時

2018年3月18日(日)

13:00-15:00 (趣旨説明・セッションⅠ)

15:15-17:00 (セッションⅡ)

17:15-18:00 (総合討論)

場所

東京大学駒場キャンパス

18号館4階コラボレーションルーム1

主催：R2Pネットワーク

共催：大阪大学大学院国際公共政策研究科
南山大学社会倫理研究所

お問い合わせ先：r2pnetwork@gmail.com (申込不要)

本ワークショップは、『資料で読み解く「保護する責任」—
関連文書の抄訳と解説—』(中内政貴、高澤洋志、
中村長史、大庭弘継編、大阪大学出版会、2017年)
の内容を踏まえて議論を更に深めることを目指すものです。
同書の電子版(無料公開中)は下記URL・QRコード
よりご覧いただけます。



<http://hdl.handle.net/11094/67203>

総合司会

大庭弘継(京都大学)

<セッションⅠ>

高澤洋志(広島平和構築人材育成センター)

『「保護する責任」概念の誕生と変遷』

小松志朗(山梨大学)

「人道的介入と保護する責任」

政所大輔(神戸大学)

「人間の安全保障と保護する責任」

討論者

押村高(青山学院大学)

<セッションⅡ>

井上実佳(東洋学園大学)

「紛争予防と保護する責任」

清水奈名子(宇都宮大学)

「文民の保護と保護する責任」

中村長史(東京大学)

『「保護する責任」概念の現在地』

討論者

キハラハント愛(東京大学)

<総合討論>

モデレーター

中内政貴(大阪大学)